

## 事業実績書

団体名	佐山地区地域づくり協議会
-----	--------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

地域の住民や各種団体等が相互に協力・連携することにより、コミュニティ意識を高め、地域全体で課題の解決に取り組み、安心して暮らせる地域づくりを目指します。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	地域内の防災意識及び防災組織力の向上	
	事業名	自主防災組織基盤強化事業	決算額 486,883円
②	視点	地域内の環境美化と世代間の交流	
	事業名	フラワーロード花壇整備事業	決算額 266,243円
③	視点	地域内の交通弱者への生活支援強化	
	事業名	買物・病院便運行事業	決算額 829,710円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
① 避難所となる地域交流センター(行政)と連携し、新型コロナウイルス感染症に対応した防災避難訓練を実施することで、各地区での避難所運営(段ボールベッドや間仕切りの組み立て、非常食の作り方)や分散避難、無事旗による安否確認等を確認することができました。 今後も、自治会や行政と連携しながら、「命を守る行動」をとる避難訓練や、各地区とのトランシーバー交信訓練、災害の種類や対象者に応じた各種防災研修を継続し、地域全体の防災体制を整えます。	◎
② 新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度の花の植え付けには、子どもたちのボランティア体験や地元企業への参加協力を呼びかけることができませんでしたが、来年度に向けて、屋外研修や花壇イベントを開催するための交流拠点広場を整備することができました。 来年度は、感染症対策の工夫をしながら、子どもたちのボランティア体験や地元企業への参加協力を実施し、地域内の環境美化と世代間交流の場となる花壇づくりを行います。	◎
③ これまでの「買物便」から「買物・病院便」へと運行を拡大し、コミュニティタクシーのさらなる充実を図ることができました。 今後も、コミュニティタクシーを活用した地域外への運行を継続し、交通弱者の日常生活を支える交通手段を確保します。	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

今後も、行政や地域団体等と連携した事業を継続し、子どもから大人までの幅広い年齢層の交流を図り、地域の中で人と人をつなぐことで、安全安心で住みやすい地域づくりを目指します。

## 5 事業内容

### (1) 協議会運営

事業費	3,753,549円
事務局の運営体制	<p>(事務員等の雇用人数) 事務局長1名、事務局員1名</p> <p>(運営費の主な内容) 事務局職員人件費(引継を含む)、事務費、会議費ほか</p> <p>(成果・評価) 年間を通して、円滑な事務局運営を行うことができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、各部会を中心に、行政や地域団体等と連携し、円滑な事務局運営を行います。</p>

### (2) 地域振興

事業名	地域づくり協議会だより発行事業
事業費	184,250円
事業概要	<p>(実施内容) 広報紙「地域づくり協議会だより」の年3回発行に加え、ホームページも活用し、地域住民に地域内の話題やイベント、地域づくり協議会の活動内容等を周知しました。</p> <p>(実施時期) 年3回(6月・7月・1月)</p> <p>(参加人数) 10人(協議会関係者等)</p> <p>(成果・評価) 広報紙の作成にあわせて、ホームページを更新することで、地域住民へのさらなる周知を図ることができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、広報紙とホームページを併用し、地域住民に広く、地域内の話題やイベント、地域づくり協議会の活動内容等を周知します。</p>

事業名	地域活性化交流活動推進事業
事業費	10,000円
事業概要	<p>(実施内容) 地域の若者(青壮年層)に対して、地域づくりアンケート(内容:どのような地域にしていきたいか、実現するためにはどうすればよいか)を実施したり、回答者から地域への想いを聞き取ったり、地域づくり協議会への参画・育成のきっかけ(地域活性化)につながる交流活動を推進しました。</p> <p>(実施時期) 令和2年4月3日、6月10日、7月29日、8月18日、9月17日</p> <p>(参加人数) 24人</p> <p>(成果・評価) 新型コロナウイルス感染症の影響により、地域の若者を対象とした研修会や交流会を開催することができませんでしたが、代わりに地域づくりアンケートを実施することで、個別面談方式で若者から地域への想いを聞き取ることができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、地域づくり協議会役員と若者が地域のことを気軽に話せる場づくり(研修会や交流会)を継続し、若者からみる地域課題と解決策を地域づくり計画に反映していきます。</p>

事業名	地域振興活動推進事業
事業費	214,500円
事業概要	<p>(実施内容) 地域内の話題やイベント、行政情報等の地域情報のメール発信や、地域の史跡案内看板の設置等、地域振興につながる活動を推進しました。</p> <p>(実施時期) 通年 (参加人数) 205人</p> <p>(成果・評価) 新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら、イベントの中止連絡ばかりですが、メール配信サービスにより、いち早く地域住民に知らせることができました。 また、「佐山地区史研究会」と連携し、地元の偉人「河瀬眞孝」の旧宅跡への案内看板を設置することで、地域住民に地域の歴史を紹介することができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、地域情報のメール配信サービスや、地区史の編集会議等を継続し、地域振興につながる活動を推進します。</p>

### (3) 地域福祉

事業名	NPO法人あい・ねっと佐山支援事業
事業費	500,000円
事業概要	<p>(実施内容) 長期休業中の児童預かりや、高齢者等の生活支援を行う「NPO法人あい・ねっと佐山」の活動を支援しました。</p> <p>(実施時期) 通年 (参加人数) 600人(利用者、協議会関係団体等)</p> <p>(成果・評価) NPO法人との連携により、大きな地域課題の1つである、社会福祉活動を支援することができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、地域の社会福祉のため、「NPO法人あい・ねっと佐山」の活動を支援します。</p>

事業名	健康づくり活動推進事業
事業費	39,768円
事業概要	<p>(実施内容) 活動量に着目した地域型健康づくり事業「元気あっぷチャレンジin佐山」等の継続により、地域の健康づくり活動を推進しました。</p> <p>(実施時期) 通年 (参加人数) 98人</p> <p>(成果・評価) 行政や地域団体等と連携し、活動量計を使った「もみじ谷ウォーキング」を開催することで、健康づくりを楽しみながら、地域の名所「もみじ谷」や、文化財「須川の山固め神事」にも触れることができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、「元気あっぷチャレンジin佐山」を継続し、行政や地域団体等と連携した健康づくり活動を推進します。</p>

事業名	買物・病院便運行事業
事業費	829,710円
事業概要	<p>(実施内容) コミュニティタクシーと連携し、地域外(阿知須)への「買物・病院便」を週3回運行することにより、地域内の交通弱者の日常生活を支えるとともに、コミュニティタクシーのさらなる充実を図りました。</p> <p>(実施時期) 週3回(月・水・金) (参加人数) 1,229人(利用者)</p> <p>(成果・評価) これまでの「買物便」から「買物・病院便」へと運行を拡大し、コミュニティタクシーのさらなる充実を図ることができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、コミュニティタクシーを活用した地域外への運行を継続し、交通弱者の日常生活を支える交通手段を確保します。</p>

(4)安心・安全

事業名	自主防災組織基盤強化事業
事業費	486,883円
事業概要	<p>(実施内容) 避難所となる地域交流センター(行政)と連携しながら、自主防災会本部や各地区の自主防災リーダー・自治会長を中心とした「コロナ禍における総合防災訓練」を実施し、地域内の防災意識及び防災組織力のさらなる向上を図りました。</p> <p>(実施時期) 令和2年6月7日、8月30日、令和3年1月31日</p> <p>(参加人数) 495人</p> <p>(成果・評価) 避難所となる地域交流センター(行政)と連携し、新型コロナウイルス感染症に対応した防災避難訓練を実施することで、各地区での避難所運営(段ボールベッドや間仕切りの組み立て、非常食の作り方)や分散避難、無事旗による安否確認等を確認することができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、自治会や行政と連携しながら、「命を守る行動」をとる避難訓練や、各地区とのトランシーバー交信訓練、災害の種類や対象者に応じた各種防災研修を継続し、地域全体の防災体制を整えます。</p>

事業名	子ども見守り事業
事業費	188,925円
事業概要	<p>(実施内容) 交通事故や犯罪から、通学中の子どもたちを守る「子ども見守り隊」の活動を支援しました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 50人(協議会関係団体等)</p> <p>(成果・評価) 「佐山地区子ども見守り隊」や「佐山小学校PTA」と連携し、通学路等での立哨や安全点検を実施することで、子どもたちの交通安全・防犯対策を図ることができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、地域団体等と連携して、通学路等での立哨や安全点検を実施しながら、子どもたちを見守ります。</p>

事業名	交通安全対策事業
事業費	52,250円
事業概要	<p>(実施内容) 地域から要望があった通学路等の危険箇所、交通安全啓発看板を設置しました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 10人(協議会関係者等)</p> <p>(成果・評価) 地域内の危険箇所に交通安全啓発看板を設置することで、交通事故の防止につながり、地域の安全性の向上を図ることができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、自治会や地域団体等と連携して、通学路等の安全を点検し、危険箇所にはカーブミラーや看板の設置等、必要な交通安全対策を実施します。</p>

(5)環境づくり

事業名	土木工事
事業費	2,700,000円(土木工事分2,623,000円、ソフト事業より流用77,000円)
事業概要	<p>(実施内容) 地域から要望があった生活道路や水路の補修等、法定外公共物に係る土木工事(9カ所)を実施しました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 43人(協議会関係者等)</p> <p>(成果・評価) 生活道路(2カ所)、水路(7カ所)の補修等、法定外公共物に係る土木工事を実施することで、日常生活の利便性、安全性の向上を図ることができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、各自治会長を中心とした要望箇所の取りまとめにより、法定外公共物に係る土木工事を実施します。</p>

事業名	フラワーロード花壇整備事業
事業費	266,243円
事業概要	<p>(実施内容) 地域のボランティア組織「フラワーロード佐山」を中心に、国道190号線沿いの花壇づくりを行いました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 1,200人 定期(年2回の植え付け) 令和2年6月20日:21人、12月5日:44人</p> <p>(成果・評価) 新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度の花の植え付けには、子どもたちのボランティア体験や地元企業への参加協力を呼びかけることができませんでしたが、来年度に向けて、屋外研修や花壇イベントを開催するための交流拠点広場を整備することができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、子どもたちのボランティア体験や地元企業への参加協力を継続し、地域内の環境美化と、世代間交流の場となる花壇づくりを行います。</p>

事業名	地域環境整備事業
事業費	19,564円
事業概要	<p>(実施内容) 地域内の環境美化を図るため、環境衛生委員を中心に、国道190号線に隣接する「どんぐりの森」周辺の草刈を実施しました。</p> <p>(実施時期) 令和2年7月18日</p> <p>(参加人数) 28人</p> <p>(成果・評価) 新型コロナウイルス感染症の影響により、「佐山地区青少年健全育成連絡協議会」と連携した、地域全体のごみ拾い「ごみゼロ大作戦」を実施することはできませんでしたが、実施回数や参加人数を減らしながら、「どんぐりの森」周辺の草刈を実施したことで、地域内の環境美化を図ることができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、地域団体等と連携した、ごみ拾いや草刈等の環境美化活動を実施します。また、「ごみゼロ大作戦」に地元企業の参加協力を呼びかけることで、テクノパーク周辺の企業エリアを含めた、地域全体の環境美化を図ります。</p>

事業名	ふれあいの森整備事業
事業費	49,742円
事業概要	<p>(実施内容) 「ふれあいの森」の維持管理を行い、子どもたちに安全な遊び場を提供しました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 50人(協議会関係団体等)</p> <p>(成果・評価) 「佐山地区青壮年部」と連携し、遊具の点検や補修、真砂入れ等、「ふれあいの森」の維持管理を行うことで、子どもたちに安全な遊び場を提供することができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、地域団体等と連携した「ふれあいの森」の維持管理を継続し、子どもたちに安全な遊び場を提供します。</p>

(6)地域個性創出

事業名	日帰りバス研修事業 → 芝桜の苗づくり研修会
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容) 地域のボランティア組織「フラワーロード佐山」の花壇づくりの向上を目的とした、芝桜の苗づくり研修会を実施しました。</p> <p>(実施時期) 令和2年10月24日、12月19日</p> <p>(参加人数) 29人</p> <p>(成果・評価) 「フラワーロード佐山」のコアスタッフのみを対象とした、芝桜の苗づくり研修会を実施することで、芝桜の挿し芽等の基礎知識を学び、スタッフの花壇づくりの向上につながりました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も、ボランティア組織の研修を継続し、地域のボランティア活動を推進します。</p>



事業名	地域イベント開催支援事業
事業費	258,600円
事業概要	<p>(実施内容)  地域住民の多世代交流の場となる、地域イベントの開催に必要な備品(テント・ウェイト)を購入しました。</p> <p>(実施時期) 中止</p> <p>(参加人数) ー</p> <p>(成果・評価)  新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら、「ふれあい大運動会」や「ふるさとまつり」の大きな地域イベントが中止となりましたが、来年度に向けて、開催に必要な備品(テントやウェイト)を準備することができました。</p> <p>(今後に向けて)  今後も、行政や地域団体等と連携し、子どもから大人までのあらゆる世代の交流を図り、地域のきずなを強めるために開催される、地域イベントを支援します。</p>